

笑ってごらん

第 509 号 H. 27. 4. 16 発行

～今日のことば～

大丈夫。失敗しても、次に活かせばいいよ。

(俳優 六角精児)



◇◆新入生の皆さん、入学から一週間経ったけど、少しは慣れた？ 13 日(月)の制服セミナーでは株式会社トンボの清水様・鶴田様から制服の持つ意味・着こなし方などを学んだ。「**服装の乱れは心の乱れ**」とも言われる。皆さんは鳳凰高等学校生徒の一員である。自分が着崩すことによって「鳳凰高校生はだらしがない」と、全体がマイナス評価を受けることにつながる。常日頃から正しい服装に心がけよう。 ◆同じ時間帯、武道館ロビーには1年生のスリッパが整然と並べられていて、とても清々しく感じた。早速写真をブログにアップしてもらった。このような基本的なことを怠らずにしっかり行っていこう。 ◇◆9 日(木)、入学式を終えた夕刻、私は歯の治療のため同級生が営んでいる歯科医院を訪れた。話はさらに一週間前に遡るが、新任歓迎会で前菜のサラダを食べていたら、「ガリッ!」。まさか、レタスの骨? 口中の堅い異物を取り出すと、どうやら歯である。どこの? 舌先で探ると、上の歯の裏側が無い! ということでの訪院であった。調べてもらうと、問題の歯はずっと以前に虫歯を治療して銀歯処置をしていた歯。その内部で虫歯が進行しており、内側からもろくなって欠けてしまったよう。それまで自覚症状は全く無かった…と言いたいが、思い起こせば、知覚過敏みたいなこともあったっけ。小さい頃から(これでも小さい頃があったのだよ)歯の治療、特に歯を削る時の「チュイ〜ン!」ってのが苦手で、3ヶ月に1回、歯の定期検診を受けていたのだが、今回の虫歯は歯の内部だったために見過ごされてしまっていたのだ。覚悟を決め、「チュイ〜ン!」を我慢したのであった。歯は大事だよ。皆さんも虫歯は早く治そうね。私みたいににならないように。 ◇◆11 日(土)の全体朝礼で私が大好きな詩を紹介した。それは『二月の雪 三月の風 四月の雨 それらが美しき五月をつくる』である。もうすぐ五月を迎えるが、次第に暖かさを増し、私達の周囲は色とりどりの花々や新緑に満ちる。しかし、それら植物の生育も急に変化するものではなく、それまでの季節の一見過酷とも思えるような環境を経て初めて美しい状態が生まれる。つまり、綺麗な花を開かせるためには辛い過酷な状況が必要であることを物語っているのだ。私達人間の活動も同じ。辛いことの後には必ず良いことが待っている! ~~~~~



感謝道

◇◆10 日(金)、JRC 登録式を行った。本校は全校加盟である。生徒全員が青少年赤十字のことに理解し、日頃の自身の生活に活かして欲しいと願う。先日は時間の都合上かなり省略したので、改めてレクチャーしておこう。 ◆赤十字は約 140 年前にスイスのジュネーブで誕生。提唱者はスイス人のアンリー・デュナン。彼はイタリア統一戦線の激戦が繰り広げられたソルフェリーノで負傷者に対し不眠不休の救護活動を行った。この活動を通じて、国際的救護団体創設の必要性を自身の著書『ソルフェリーノの思い出』で訴えた。この本による訴えが世界中で多くの支持を得、1864 年「ジュネーブ条約」が調印され、国際赤十字組織が正式に誕生した。日本では、1877 年(明治 10 年)西南の役における多くの負傷者に対し、佐野常民らが『博愛社』を設立。ジュネーブ条約加盟を機に『日本赤十字社』と改称。 ◆青少年赤十字は、青少年が人道の赤十字精神に基づいて、世界平和と人類の福祉に貢献できるよう、青少年ひとり一人が日常生活の中で望ましい人格と精神を自ら形成することを目的とする。実践目標として、「健康・安全」・「奉仕」・「国際理解・親善」がある。また、態度目標として『気づき、考え、実行する』という積極的な行動を大切にしている。 ◆私達の周りには数多くの情報が満ちあふれている。必要とする情報にいち早く「気づく」目を養うことが最も肝要だ。